

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：水産業費 目：水産業振興費

## 事業名 池中養殖漁業協同組合事業活動費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 里川振興課 水産振興室 水産係 電話番号：058-272-1111(内4216)

E-mail：c11428@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 200 千円 (前年度予算額： 200 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	200	0	0	0	0	0	0	0	200
要求額	200	0	0	0	0	0	0	0	200
決定額									

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨(現状と課題)

養殖魚の生産、販売の拡大を目的とし、健全な養殖魚の生産に資する魚病対策(防疫、治療、薬事)や養殖技術等の情報を組合員へ提供する。また、イベント等において岐阜県産養殖魚のPRを行い、その販売促進を図る。

## (2) 事業内容

## ○養殖情報対策事業

刻々と変化する魚病対策情報(防疫情報、治療対策、薬事情報)、養殖技術等の積極的な収集と的確な組合員への発信。情報媒体として年1回の機関誌発行。

## ○需要拡大対策

イベント等において岐阜県産養殖魚のPRを行うとともに、簡単・美味しい料理方法の提供を行い、養殖魚の消費拡大を図る。

**(3) 県負担・補助率の考え方**

予算の範囲内で知事が必要と認める額

**(4) 類似事業の有無**

無

**3 事業費の積算 内訳**

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	200	池中養殖漁業協同組合事業活動費補助金
合計	200	

**決定額の考え方**

--

**4 参考事項**

**(1) 後年度の財政負担**

県内の養殖業界の活性化及び養殖生産量の増加のため、支援の継続が必要。

**(2) 事業主体及びその妥当性**

岐阜県池中養殖漁業協同組合は、本県養殖業者が組織する県内唯一の組合であり、養殖業振興の中心的機関である。県が組合の活動を支援することは、県内養殖業振興につながる。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  
3:期待以上の成果あり  
2:期待どおりの成果あり  
1:期待どおりの成果が得られていない  
0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)  
2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由  
や期待する効果 など

## 県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	池中養殖漁業協同組合事業活動費補助金
補助事業者(団体)	岐阜県池中養殖漁業協同組合 (理由) 岐阜県池中養殖漁業協同組合は、本県養殖業者が組織する県内唯一の組合であり、養殖業振興の中心的機関であるため。
補助事業の概要	(目的) 養殖魚の生産及び販売の拡大 (内容) イベント等における岐阜県産養殖魚のPR、簡単・美味しい料理方法の提供などによる情報発信
補助率・補助単価等	その他(人件費相当額) (内容) 予算の範囲内で必要と認めた額 (理由) 継続的な事業の実施にあたっては、安定した財源が必要であるため。
補助効果	養殖業界の活性化
終期の設定	終期 令和7年度 (理由) 養殖業振興団体活動事業実施要領については、3年毎に見直しを行っており、現行の要領による実施期間が上記年度までになっているため。

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか 養殖生産量の増加(約2割増)
---

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 H25年度末	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R7年度)	達成率
①総養殖生産量の増加	1,354t	1,280t	1,620t	1620t	1,620t	79%
②アユ養殖生産量の増加	919t	921t	1,180t	1180t	1,180t	78%

補助金交付実績 (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	200千円	200千円	200千円	200千円	(予算額) 200千円
指標①目標	1,620t	1,620t	1,620t	1,620t	1,620t
指標①実績	1,429t	1,269t	1,280t		
指標①達成率	88%	78%	79%		
指標②目標	1,180t	1,180t	1,180t	1,180t	1,180t
指標②実績	978t	978t	921t		
指標②達成率	83%	83%	78%		

(これまでの取組内容と成果)

令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組内容と成果を記載してください。</li> <li>10月に開催される岐阜県農業フェスティバルに出店し、養殖魚の販売を行う予定であったが、コロナウイルスにより中止になった。</li> <li>【取組内容】</li> <li>8/27、9/30 ます部会開催 (旅費、会議室代)</li> <li>9/10 ふな部会開催 (旅費、会議室代)</li> </ul>
令和4年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>10月に開催される岐阜県農業フェスティバルに出店し、養殖魚の販売を行う予定であったが、コロナウイルスにより中止になった。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)</li> <li>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	<p>養殖生産量を高めるためには積極的なPRにより販路を拡大する必要があるため、県がその取り組みを支援する必要がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)</li> <li>3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり)</li> <li>2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成)</li> <li>1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%)</li> <li>0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</li> </ul>	
(評価) 3	<p>アユ輸出量の増加等、効果は上がっている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)</li> <li>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	<p>わずかな予算ではあるが、十分に成果は得られている。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> <li>順調に成果が表れてきており、今後も必要不可欠なものと考えられる。</li> </ul>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> <li>継続すべき。養殖魚のうち、特にアユについては海外輸出も視野に入れているため、その取り組みの活性化にもつながる当該事業に支援し続ける必要がある。</li> </ul>
--

